



3～5歳児の子ども
たちが作った
「こいのぼり」

木々の葉が日に日に濃くなり、あちらこちらに生命の力強さを感じます。多摩小ばと保育園の庭には様々な草木が育ち、一年中花や木の実を楽しむことができます。特にシンボルの「桜」はみんなの憩いの場になっています。春は沢山の希望とエネルギーを与えてくれる素敵な季節です。

さて、昨年からお休みしていた『園庭開放』は5月から活動をスタートする予定でしたが、この緊急事態宣言中はお休みします。5月末で解除になると想定し、6月の予定を組みました。いろいろ活動は制限されますが、保育園の雰囲気を感じて頂きながら、皆さまの子育てを応援していきたいと思っています。今年度も、どうぞよろしくお願い致します。



保育園を覗いてみよう！

子ども達の好きな園庭遊び



園庭での様子

どんな給食を食べるの？



離乳食

幼児食

給食室前に
その日の給食を
展示しています♡



6月の開放日

9日（水）

（申し込みは6月4日（金）まで）

23日（水）

（申し込みは6月18日（金）まで）

10:30～11:30

先着3組

※事前に電話でお申し込みください。
雨天、暑さ指数が高い日は中止となります。

遊びに来られたら、玄関前のインターホンを押してお知らせください。ご利用の際には『利用登録』が必要となりますので、担当が対応させていただきます。登録いただいた方には、毎月20日頃に、トムソーヤを郵送します。



こばとガーデン

園庭が緑でいっぱいになってきました！

だいこん日記…No.2



プランター栽培の大根、大きくなってるかな？
ちょっと抜いて見てみました。



桜の花を楽しませてくれた「かわす桜」にさくらんぼがなりました。

多摩小ばと保育園も新入園児を迎えて、新しい年度が始まりました。新入園児たちは少しずつ保育園に慣れ園庭で遊べるようになり、給食も食べています。また、お父さんやお母さんに代わる保育者との関係が深まり背中安心して眠れるようになったり、言葉を話せるお子さんは自分の気持ちを伝えています。「ママは？」と泣いているお子さんの気持ちに寄り添い「そうだね。お家がいいよね。」「いっぱい抱っこしようね。」と保育者に思いを汲んでもらうと、子どもたちは少しずつ心を開いていきます。泣きながらも、『こうしたんだ』と相手に気持ちを伝えることができることは大切なことです。また、そのような姿を傍で見ている進級児の表情は困りつつも、優しい眼差しで「だいじょうぶだよ」と励ましているようで、心強く感じました。

